



科学的アプローチでデジタルサイネージ問題を調査

短期大学部生 宮崎市職員が意見交換

28日「地域貢献プロジェクト」

南九州大学短期大学部(学長 中瀬 昌之)の国際教養学科学生による、「地域貢献プロジェクトおよびサークル『MIYA-ACT』」は、科学的アプローチで地域課題解決に貢献するため、様々な活動に取り組んでいます。このうち、デジタルサイネージが引き起こす騒音や光害の問題は、宮崎市の繁華街「ニシタチ」をフィールドに、調査活動を展開。22日には、九州最大の繁華街・福岡市「中洲エリア」に赴き、宮崎市との比較データを収集するなど、県内外で精力的な活動を展開しています。

今回はこの活動の一環として、宮崎市都市計画課と学生が意見交換会を行います。学生たちにとっては、自分たちの学びがどのように地域社会貢献につながっているのかを実感する、大変貴重な機会となります。

意見交換会は、下記日程で実施いたします。ぜひ、取材をご検討いただきますようお願いいたします。

記

日時	2024年11月28日(木) 13:10~14:40
場所	南九州大学 宮崎キャンパス アクティブラーニングルーム 〒880-0032 宮崎市霧島5丁目1番地2
参加者	国際教養学科 計6人 (呉海鍾教授、IBコース1、2年生) 宮崎市都市計画課 2人



11月22日に福岡市で実施した調査活動の様子

◆地域貢献プロジェクト

地域志向のカリキュラムなどを通じて、学生の目線から課題解決や地域活性化策を探ります。「学んだことを実践し、地域をつなぎ、地元に戻す」ことを目的としています。

【本件に関するお問い合わせ】

南九州大学 短期大学部
国際教養学科 呉海鍾(オ・ヘチョン)
TEL :0985-83-2111(代表番号)

【発信元】

南九州大学 経営戦略課 松崎
TEL 0985-83-2111 (代表番号)
(平日午前9時~午後5時)